議　会　を　も　っ　と　身　近　な　も　の　に

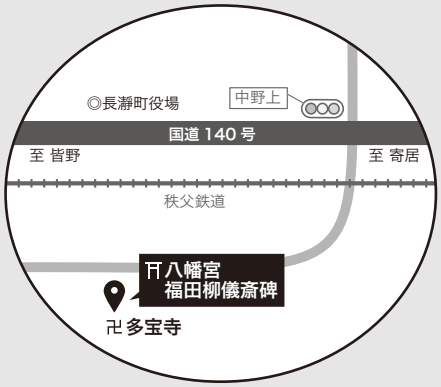
長瀞町 議会だより

No.4

平成29年 12月定例会

2月1日発行

一般会計補正予算 概要・主な質疑 P.2
条例の改正 概要・主な質疑 P.2
請願・議員発議・人事 P.3
秩父地域議員連盟視察 P.3
議案と議員の賛否 P.3
町政を問う　一般質問 P.4
編集後記 P.6



長瀞町ってこんなところ

長瀞町の総面積は30.43㎢で、そのうち約60%が山林で占められ、四方を宝登山（497.1m）、不動山（549.2m）、陣見山（531.0m）、小林山（538.6m）といった山々に囲まれています。

長瀞町最高峰「不動山」

今号の表紙

長瀞町には名所が点在しています。今回はそのうちの1つをご紹介します。

「福田柳儀斎（柔道家）の碑」

本野上地内（上袋区）八幡宮内に福田柳儀斎の碑があります。柳儀斎は当地で生まれ、幼名を持田千代吉といいます。この地方で柔術を学んだ後24歳の春に江戸へ出て、神田の天神真楊流柔術の磯又右衛門正智に師事しました。31歳のときに師の計らいで幕府講武所の師範となり、その際、福田家を継ぎ、号を柳儀斎と称しました。

明治10年、後に講道館柔道の創始者（初代館長）となる嘉納治五郎が柳儀斎の弟子となりました。この碑の撰文は嘉納治五郎によるものです。

12月定例会をピックアップ

12月７日に平成29年第５回長瀞町議会定例会が開催され、条例の一部改正や補正予算などの町長提出議案７件を審議しました。質疑の主な内容は下記のとおりです。このほか請願３件、議員発議１件がありました。

また、町政に対する一般質問を９名の議員が行いました。

平成29年度 一般会計補正予算

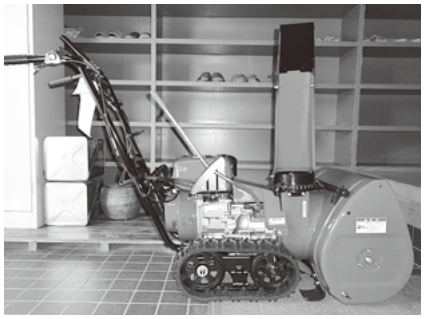
一般会計補正予算（４号）は、10月10日に行われた衆議院議員総選挙費用を専決処分し、議会の承認を得ました。一般会計補正予算（５号）は、歳入歳出を増額し、予算の総額を33億2,557万7,000円とするもので、歳出の主な内容は、上袋区集会所駐車場舗装補助金、除雪機の不足分６台の購入費用、認定こども園運営費委託料の増額分、（仮称）多世代ふれ愛ベース長瀞事業開設に必要な消耗品、光熱水費、電話料、備品購入費等です。

主な質疑

Q（仮称）多世代ふれ愛ベース長瀞の補正の内容は何とか理解をしたいと思うが、使用方法や管理の方法、また今後のコストはどうか。

A管理は町の直営で、土・日開館で検討しています。コストは光熱費、警備、通信運搬費等１ヵ月分計上、年間だと12倍ということです。また、消防法の規定施設になるので、法定点検の費用が想定されます。

Q除雪機を６台購入との補正だが、まだ６区残っている。その対応は。また、保険や燃料代など管理・運用等を規定し、区長会などでまた要望が出ないようになっているか。



A６行政区から、当面要望なしということです。役場で操作説明会を実施し、地域住民の方に操作する方がいたら、操作方法について説明をお願いしたいとお話しています。

除雪路線は通学路を優先にということで行政区にはお伝えしています。燃料代、保険代等については行政区で負担していただきたいと考えています。

条例の改正

ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例

所得税法等の一部を改正する法律、児童扶養手当法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、用語の整理が必要になったことや埼玉県の参考例に合わせるよう文言の改正を行うものです。

主な質疑

Q控除対象配偶者を同一生計配偶者に改めることについて、言葉だけが変わったと受け止めてよいのか。

A呼び方が変わっただけで、内容等に変更はありません。

長瀞町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び長瀞町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

地域包括ケアシステム強化のための介護保険法等の一部を改正する法律により、引用条文が改正されたため、所要の改正を行うものです。

主な質疑

Q 認知症の中身が変わるのか。

A認知症の定義が変わるものではありません。

職員の育児休業等に関する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、非常勤職員の育児休業に関する規定を変更する必要が生じたため所要の改正を行うものです。

請　願

請願３件を審議した結果、２件が不採択、１件が委員会付託となりました。

国保税の県移管についての意見書提出を求める請願

平成29年第４回定例会で、総務教育常任委員会に付託されたこの請願は、議会閉会後３日間総務教育常任委員会で慎重な審査を行いました。委員会において「願意は妥当である」との意見から採択と決定し、第５回定例会で委員長報告の後、採決を行った結果、本請願は不採択となりました。

国民健康保険の県単位化にあたっての請願

田村勉議員の紹介により提出された本請願は慎重審議した結果、不採択となりました。

放課後等デイサービスの設置に関する請願

岩田務議員の紹介により提出された本請願は慎重審議した結果、委員会付託となりました。

主な質疑

Q 長瀞町では「はつらつ長瀞プラン」等で、障がい者福祉の充実をうたっている。できればこのような要望を上げていったらいいのではないか。

A この請願は、障がい児を持つ親の方々の思いを文章にしていると思います。今後のやり方は、当局にいろいろご検討をいただければと思っています。

請願の流れ

請願の出し方は、長瀞町ホームページをごらんください。

提出された請願は、本会議で所管する委員会に付託。

⬇

付託された委員会は、専門的に審査し、採択・不採択・継続審査等を決定。

⬇

本会議では、委員会報告終了後、委員会の決定に対しての可否の議決を行います。

議員発議

手話言語条例

岩田務議員により、発議第３号長瀞町手話言語条例が提出され、審議した結果、総務教育常任委員会へ閉会中の継続審査として付託することになりました。

人　事

固定資産評価審査委員会委員

野原新平氏が退任したことに伴い、井戸下郷区の大澤雅文氏を補欠委員として選任するため審議した結果、同意することに決まりました。

秩父地域議員連盟視察

秩父地域議員連盟の視察研修で11月25日に、西武鉄道とほか３社で運行中の「S－TRAIN」で、みなとみらい線「元町・中華街駅」まで体験乗車をしました。

「S－TRAIN」は、元町・中華街駅と西武秩父駅を快適な座席（指定席）、乗り換えなしに約２時間30分で結ばれます。横浜方面からのアクセスが向上することにより、秩父地域への観光客の増加が期待されます。

審議した議案と議員の賛否

			審議結果	井上悟史	田村勉	野原隆男	岩田務	村田徹也	野口健二	関口雅敬	大島瑠美子	新井利朗	染野光谷
町長提出議案	平成29年度補正予算	一般会計補正予算（第４号）（専決処分）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
		一般会計補正予算（第５号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
		介護保険特別会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	条例の改正	職員の育児休業等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
		ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
		長瀞町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び長瀞町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	人　事	固定資産評価審査委員会委員の補欠委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
請　願		国保税の県移管についての意見書提出を求める請願	不採択	×	○	×	×	○	×	○	○	×	－
		国民健康保険の県単位化にあたっての請願	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	－
		放課後等デイサービスの設置に関する請願	委員会付託	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議員提出	条例の制定	手話言語条例	委員会付託	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

○：賛成　×：反対　－：議長は採決には加わらず、賛否同数の場合のみ議長裁決として表明します

質問者が個々に要約しています。
写真は本人の希望で掲載しています。

関口　雅敬（せきぐち　まさたか）議員
公共施設の老朽化対策について

〔町長〕
施設の老朽化対策は多額の費用が必要

Q町の公共施設は、老朽化が進んでいる状況で、特に保健センターや中央公民館が目立っている。

**　対策は、公共施設等総合管理計画を策定し進めているが、計画に保健センター・中央公民館は「早急に検討します」とある。そこで、現時点の検討事項について伺う。**

**　また、平成30年度の予算編成は厳しい状況下で行われると思うが、修繕などをどのように盛り込むのか伺う。**

A町内には、建築後30年を経過している施設は多数あり、今後大規模改修が必要ですが、多額な費用が見込まれます。そこで現在、公共施設等総合管理庁内検討委員会を設置し、個別の管理計画の策定に入ったところです。

　保健センター・中央公民館については、来月プロジェクトチームを設置し、検討を始めます。

　小さな修繕は度合いにより、各課で予算の範囲内で対応し、大規模な修繕については、検討委員会の優先順位により進める予定です。

〔その他の質問〕都市再生整備計画の進捗状況について／Ｊアラート放送の対応について

岩田　務（いわた　つとむ）議員
庁舎会議室等の目的外使用について

〔企画財政課長〕
今後の検討課題とさせていただきたい

Q役場庁舎内の会議室などを貸し出すことを考えているか。

A平成28年度の年間利用率は、１階会議室が約70％、３階大会議室が約50％、小会議室１が82％、小会議室２が約65％となっています。公民館会議室は、コミュニティ集会室が約50％、集会室が約26％、２階会議室が71％となっています。公民館が満室で利用できない場合は、役場会議室を使用してもらうことがよいのではないかと考えます。

Q空きスペースを活用し、１つの建物に機能を集約できれば、経費や維持管理費の削減にもつながっていくと思うが、役場庁舎や公共施設の今後のあり方について伺う。

A当庁舎は元々貸し出しを考えた設計をしていません。夜間の貸し出しも、警備上の問題があります。今後は総合的に検討していきます。

野口　健二（のぐち　けんじ）議員
敬老会について

〔町長〕
関係者のご意見を聞きながら、予算的なことを含め検討します

Q敬老会に出席し、健康なお年寄りがいることを確認するとともに、いろいろな意見を聞いた。

**　その１つに、「80歳の傘寿から88歳の米寿までの期間は８年と長いため、中間あたりにも招待してほしい」という意見があった。**

**　招待の間隔が長いところは、慶事に関わらず中間の年齢を対象者とし敬老会へ招待する考えがあるのか。**

A敬老会は、社会福祉協議会と共催で行い、慶事該当者を招待し、長寿をお祝いしています。

　今年度は、10月25日・26日の２日間で、慶事該当者の約４割に当たる142名の出席を得ました。

　招待者については数回見直しを行い、平成20年度から80歳の傘寿を慶事対象者としてご参加いただいています。

　敬老会の目的には、外出のきっかけづくりや交流などもありますので、関係者の皆様のご意見等をお聞きするとともに、予算的なことも含め検討していきます。

井上　悟史（いのうえ　さとし）議員
道路照明灯及び防犯灯の増設について

〔町長〕
関係機関と調整しながら設置していきたい

Q岩田・井戸の県道に道路照明灯の増設をしてほしいと町を通じて県に要望したところ、３基増設になった。しかし、まだ暗いところも多く、増設すべき個所があることから、県と調整しながら効率よく設置していく考えはあるか。また、女性議会の中で高校生から「学校の行き帰りが暗くて怖いので防犯灯を設置してほしい」との質問があり、町長は、安全対策のため議員や区長から要望を聞き検討すると答弁した。そこで、女性議会後の要望件数や現地調査件数及び検討結果を伺いたい。

A引き続き県と調整をしながら設置していきたいと考えています。女性議会後の新設要望は30件で、移設要望は４件でした。このうち岩田・井戸地区では19件で、いずれも県道沿いであり県の管轄となることから、新設を３件に絞って要望し、秩父県土整備事務所に設置してもらいました。残り地区の15件は、現地調査済みであり、検討の結果、新設４基・移設２基を設置しました。

田村　勉（たむら　つとむ）議員
県移管後の国保税及び非核平和都市宣言

〔町長〕
国保税は今年度と同様、宣言は議員の発案で

Q国民健康保険の運営が県に移るに当たって「秋の試算」が出た。町としてその実態を明らかにし、どう評価し、どう対応するのか。

A試算では、38市町村が激変緩和措置の対象となっており、当町においても3,715万円の激変緩和措置により上昇が抑えられています。国保税の値下げはできませんが、国保の基金もあるので、法定外繰入なしで、今年度と同様の数字で対応できると考えています。

Q国連で「核兵器禁止条約」が締結され、「核兵器禁止国際キャンペーン」ICANがノーベル平和賞を受賞した。「紛争は武力ではなく平和的に解決を」の流れが世界に広がっている。非核平和都市宣言を行う考えはあるのか伺う。

A世界唯一の被爆国であるという歴史的事実を厳しく受け止め、考えていく必要があると思います。非核平和都市宣言という趣旨からも、議員の発案で本会議に諮ることがよいのではないかと考えています。

〔その他の質問〕高齢者祝い金制度について

村田　徹也（むらた　てつや）議員
町の重要課題は

〔町長・担当課長〕
長瀞町総合振興計画に沿って進めます

Q少子高齢化が顕著な現状を踏まえ、どのような解決策を講じていくのか。

Aアンケート調査や各種委員会の意見聴取を通じて、町民の要望を踏まえた行政執行を行っていきます。

Qますます高齢化が進展する中での有効な高齢者対策は。

A高齢者福祉計画・介護保険事業計画・地域福祉計画などをもとに、介護予防や健康寿命を延ばす各種事業を展開していきます。

Q「いじめはあってはならない」との立場に立った教育の進展は。

A人権を尊重し合うまちづくりを基本理念に、道徳の授業を中心として「いじめ廃絶」を進めていきます。

野原　隆男（のはら　たかお）議員

台風21・22号の被害と対応状況について

〔町長〕

長瀞町職員初動マニュアルを確認し、対応を行いました

Q矢那瀬上郷地内では山の斜面が激流化したことで土砂により排水路が機能せず、濁流が町道矢那瀬17号線を流れ民家前の法面を滝のように流れ下り、最低部の国道の歩道と畑が水没した。住民の不安ははかり知れず、通行にも支障があったことから、台風の被害、対応状況及び全体的な防災対策について伺う。

A被害状況ですが、台風21号では風布16号線で法面崩落が発生し、早急に土砂を撤去しました。台風22号による道路への被害はありませんでした。

台風21号における全体的な対応として、「長瀞町職員初動マニュアル」を確認し、情報収集や対応判断を行いました。対応の１つである土砂災害警戒情報の発令を受け、中央公民館を自主避難所として開設しました。今後は、今回の経験を踏まえ、想定外の事態を排除していくとともに、関係機関との協力体制を強化していきます。

冠水した国道の歩道と畑

新井　利朗（あらい　としろう）議員

道路整備原材料支給に伴う助成制度について

〔町長〕

どのような助成、補助が可能か検討したい

Q町民が町道の未整備部分を補修する場合、関係行政区長の申請により原材料が支給されるが、住民の高齢化等により地区住民だけでは補修作業が困難な状況になっている。業者に依頼すれば費用も生じることから、行政区の経済的・人的負担を軽減させるため、必要な経費を助成する制度を設ける考えがあるか伺いたい。

A住民が町道等の整備に要する原材料として、生コンクリートや砕石等を行政区長の申請に基づき支給しています。

地域住民の高齢化や人口減少が進み、住民による共同作業での施工ができなくなることが考えられます。

今後このような状況を考慮しながら、原材料以外の経費や機械の借り上げ料、労務費などについて何が必要でどのような助成、補助が可能なのか、さまざまな方向から検討していくことが必要かと考えます。

〔その他の質問〕認定こども園について

大島　瑠美子（おおしま　るみこ）議員

花の里の整備について

〔産業観光課長〕

皆さんに親しまれる花の里を目指します

Q来年度もハナビシ草、次にコスモスといった二毛作でいくのか。また、畑ごしらえ、播種の準備、除草の管理などの作業について、ボランティア団体とどのような協議がされているのか。さらには、一層見栄えのする「花の里」になることを望んでいるが、そのためにどのようなことを検討しているか伺いたい。

A来年度の開園に向け、既に10月中旬に長瀞町花の里実行委員会と協働で、ハナビシ草とカスミ草の播種作業を実施しています。来年度も二毛作でいくのかやさまざまな管理作業については、長瀞町花の里実行委員会の役員会で協議し進めていく予定です。

また、メディア等で紹介される機会がふえたことで、長瀞の花の里と言えば「ハナビシ草園」という認識が定着しつつありますので、ハナビシ草園として、引き続き取り組んでいくとともに、皆様に愛される花の里を目指して、魅力アップを図っていきます。

〔その他の質問〕（仮称）多世代ふれ愛ベース長瀞の進捗状況／長瀞地区公園整備事業の進捗状況など

長瀞町議会だより No.4

平成29年12月定例会／２月１日発行
発行：埼玉県長瀞町議会
編集：長瀞町議会だより編集委員会

[議会だより編集委員会]
委員長：染野 光谷
副委員長：岩田 務
田村 勉

編集後記　寒気ことのほか厳しい新年となりました。町民の皆様には、町政に関心をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。議会といたしましても、皆様の幸多き年となりますように、議会の活性化に励んでゆく所存でおります。　村田　徹也

お問い合わせ　長瀞町議会事務局　〒369-1392 埼玉県秩父郡長瀞町大字本野上1035番地1　TEL 0494-66-3111　FAX 0494-66-0894